

令和 8 年 5 月 12 日

関係機関 各位

弘前大学人文社会科学部長
羽 渕 一 代
(公印省略)

人文社会科学部（ユーラシア史）教員公募要項

1. 募集職種・人員 教授 1名
2. 任 期 なし
3. 所 属 人文社会科学部 文化創生課程 多文化共生コース（国際社会講座）
4. 専 門 分 野 ユーラシア史
5. 担 当 科 目 等
(人文社会科学部の教育カリキュラム)
学部基本科目：歴史学入門
学部専門科目：ユーラシア史，歴史基礎論，歴史文化演習，多文化共生論*，ゼミナール，卒業研究（または特定課題研究）等
(大学院人文社会科学研究科の教育カリキュラム)
専門科目，専門技能系科目*，多領域横断型科目*，特別研究またはプロジェクト研究等
(教養教育担当科目)
スタディスキル導入科目：基礎ゼミナール**，地域学ゼミナール**
グローバル科目：国際地域
(*が付されている科目はオムニバス形式，**が付されている科目はローテーションによる担当)
6. 採用予定時期 2026年（令和8年）10月1日（以降できるだけ早い時期）
7. 待 遇 (1) 給与については，国立大学法人弘前大学職員給与規程が適用になります。
(2) 採用後の労働条件については，弘前大学の定める規程等によります。
8. 応 募 資 格 (1) 博士の学位を有する者，またはそれと同等の研究業績を有する者
(2) 人文社会科学部が教育目標の一つとしている「多元的な文化理解と現代社会に対する多面的理解を重視したカリキュラムを提供することによって，地域文化を含む自国の文化を創造し発信する力」を養い，社会に貢献する人材を育成するための教育カリキュラムの運営に貢献できる者
- (2) 応 募 書 類 (1) 履歴書（本学所定の様式）
写真貼付，高等学校卒業以後の履歴・学歴・職歴・研究歴等を明記のこと
(2) 教育研究業績書（本学所定の様式）
発行・発表年月，発行誌名，発行所，頁数，査読の有無等を明記のこと
学位〔修士・博士〕論文を含めること 通し番号を付けること
(3) 主要研究業績 3点以内
(教育研究業績書の目録において○印で指示すること コピー・抜刷でも可)
(4) 主要研究業績の要旨（様式自由）
主要研究業績について各 200 字程度で記したもの
(5) 従前の研究活動と今後の研究に対する抱負（国際的な研究発信に係わる抱負や 計画を含めること）について，A4 判1,000 字以内で記したもの
(6) 今後の教育に対する方針と抱負について，A4 判1,000 字以内で記したもの
(7) 「ユーラシア史」（学部担当科目）の授業計画（15 回分）を記したもの
(8) 学会および地域社会における活動状況（1. 所属学会とその学会における活動，

2. 地域社会における活動)

(9) 外部資金獲得状況等 (本学所定の様式)

(10) 応募者に関する参考意見を伺える方 2 名の氏名と連絡先

(氏名, 所属, 役職, 連絡先所在地, 電話番号, E-mail アドレス)

※応募書類 (1) ~ (10) はこの順番で番号を付し, 別々の PDF ファイルに変換し提出してください。

※郵送の場合, (1) ~ (10) の PDF ファイルを保存した USB メモリを提出してください。

※書類 (3) において著書等でデジタル化し難いものがある場合は, 印刷物の提出を認めます。

9. 応募期限

(1) 郵送の場合

2026 年 (令和 8 年) 6 月 29 日 (月) (17 時必着) 【日本標準時】

(2) Web 応募の場合

2026 年 (令和 8 年) 6 月 29 日 (月) (24 時必着) 【日本標準時】

10. 選考方法

(1) 最終選考に残った場合は, 面接や模擬授業を行います。状況に応じてオンライン面接やオンライン模擬授業の可能性もあります。また, 最終的に, 全業績 (コピー・抜刷は不可) の提出を求めます。面接時の交通費は応募者の負担とします。ただし, 女性応募者の交通費の支援については「13. その他 (4)」をご参照ください。

(2) 応募書類は原則として返却しません。返却を希望する場合は, 応募時に文書でお知らせください。

11. 書類提出先

(1) 郵送の場合

〒036-8560 青森県弘前市文京町 1 番地

弘前大学人文社会科学部長宛

電話 : 0172-39-3187 (ダイヤルイン)

※封筒に「教員応募書類 (ユーラシア史) 在中」と朱書きし, 簡易書留, レターパック, EMS, その他, 法令で認められる送付方法により, 送付記録の残る方法で送付すること。

(2) Web 応募の場合

JREC-IN Portal サイト (<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>)

12. 問い合わせ先

〒036-8560 青森県弘前市文京町 1 番地

弘前大学人社・教育 総務グループ 久保田

電話 : 0172-39-3187

FA X : 0172-39-3189

E-mail : jm3187@hirosaki-u.ac.jp

13. その他

(1) 文化創生課程には, 文化資源学コースと多文化共生コースとの 2 コースがあり, 今回の公募は, 多文化共生コースの教員補充に伴うものです。

(2) 多文化共生コースの「ユーラシア史」は, 本コースが開講する西洋古典学・日本史・中国史・西洋史などととも歴史文化学系の基盤的分野の一つです。また, 歴史文化学系のみならず外国語・外国文学系や地域学系などと連携を強化して, 文化創生課程が教育目標の一つとしている「地域社会の発展のために, 地域の文化振興や地域のグローバル化の推進等の活動を担っていきけるような行動力のある」人材育成のための教育カリキュラム運営に資することが期待されている分野です。そのため, 本公募では, 歴史学を基礎としながら, 多文化共生の諸領域との連携について教育実績のある方を望みます。

(3) 女性研究者, 外国人研究者の積極的な応募を歓迎します。

(4) 弘前大学は男女共同参画を推進しています。業績及び資格等に関わる評価が同等と認められる場合には女性を優先的に採用します。また女性応募者の面接時の交

通費支援を行っています。該当する場合は、採用部局の担当者に面接時交通費支援を希望する旨ご相談ください。さらにワークライフバランス 確保のため、子育て・介護中の研究者に対する研究支援員配置や託児利用料補助などを行っています。これらの含む支援策については、男女共同参画推進室ホームページをご覧ください。

(ホームページの URL <https://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/>)

- (5) 必要に応じて他の教育研究組織の教育や業務（教職課程認定にかかる業務を含む）を担当していただく場合があります。
- (6) 履歴書、研究業績目録など、本学所定の様式は、独立行政法人科学技術振興機構の研究者人材データベースJREC-IN (<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>) の本募集よりダウンロードできます。
- (7) 応募書類により取得する個人情報は、本公募による教授候補者の選考及び採用時の人事、給与、福祉関係等必要な手続きにのみ利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。